



(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20
TEL:0289-60-2855 FAX:0289-64-7255 URL:https://www.seyashinbun.com/



毎日新聞安塚販売所

瀬谷新聞店鹿沼店



「新聞記者になりたい」。
今回、2年ぶりの開催となつた第13回せや塾は、鹿沼東高等学校放送部の赤羽愛樹さんの言葉をきっかけに始まりました。

「瀬谷新聞店だからこそ、その思いに応えられることがあるかもしれない」。そんな思いから、今年は、地域の代表として政治家の皆さんが集う国会議事堂見学×新聞が創られる生の現場に触れる新聞社見学を組み合わせた企画にしました。

8月25日、集まったのは子ども12名、高校生2名、大人8名の合計22名で瀬谷



竹橋・毎日新聞社正面玄関にて

新聞店をバスで出発。最初に訪れた国会議事堂では、テレビで見慣れた半円形の議席や、天皇陛下が使用される伝統工芸の粋を集めた特別なお部屋、ステンドグラスや銅像が並ぶ中央広間など重厚できらびやかな建物の屋内外を見学しました。

衆議院議員 五十嵐清先生がご公務の合間に駆けつけてくださり、国会議員の仕事についてお話を伺い、戦争や消費税、女性皇族など、子ども達から飛び交う質問の一つひとつ丁寧に答えてくださり交流をしました。

午後は毎日新聞社東京本社へ。記者の方々が仕事を

交えながら体験。「読む・考える・書く・伝える」ことに触れる貴重な※NIE時間となりました。(※NIE=Newspaper in Education)

一人の「なりたいたい」という言葉から始まった今回のせや塾。人と人の繋がりを経て、せや塾参加の皆さんの「知りたい」に繋げることができました。これからもせや塾では、新聞に触れる機会はもちろんのこと、地域や社会と繋がりが、皆さんと一緒に「知りたい」を見つけて体感できる機会をつくっていききたいと思

フレンズ vol. 160

柴田 華月 さん

平成17年11月14日 (O型)



今回ご紹介するのは、日光市長畑出身の20歳の柴田華月さんです。ご実家は米づくりをしいる農家さん。幼い頃から身近にあった田んぼや自然を「なくしたくない」という思いから、鹿沼南高校へ進学し、食料生産について学びました。さらに農業を深く学ぶため宇都宮大学へ進学し、現在は農業経済や経営、農業を続けていくために必要なことを、さまざまな角度から学んでいます。

高校時代に参加したまちづくりのイベントやボランティアなどの活動をしたことは、華月さんにとって大きな経験の一つになりました。「様々な地域同士でつながって、お互いの取り組みを知ることができたらいいな」と語る華月さん。現在も活動を手伝いながら、地域とのつながりを大切にしています。

華月さんが目指しているのは、「農業と教育をつなぐこと」。将来は農業を続けながら、農業高校の教員になることを目指しています。

今回は渡辺大翔さんです。



「SAWANO 夢咲く ART FESTIVAL」
入場チケットプレゼント
抽選3名
By瀬谷新聞店 ※当選チケットと引き換えにご利用ください

読者プレゼント

※住所、氏名、電話番号、感想等をご記入の上、ハガキ又はFAXでお申し込みください。また、土日祝日を除く10時〜17時まではお電話でのお申し込みも可。▼申し込み締め切り9月末日必着▼当選者は後ほど、チケットを担当者がお届けさせていただきます。
※当店より新聞をご購読いただいている方の中から1世帯1口での応募が対象となります。

せや塾 こども新聞



小池 陽奏さん (鹿沼北小5年)



渡辺 堀太さん (鹿沼北小2年)



AWANO 夢咲く ART FESTIVAL

ともに関わり、
ともにつくる。

今年で9回目を迎える「AWANO 夢咲く ART FESTIVAL」が、11月8日から1か月間、土日を中心に今年も開催される。栗野中学校や旧栗野中学校を会場に、ART 作品の展示をはじめ、音楽、ワークショップ、飲食の出店など、多彩な企画が展開される。栗野中学校のオープンスクールを起点に、「すべての人が楽しみながらアートにふれあう」ことを大切にしている。専門的な知識がなくても楽しめるよう、作品鑑賞だけでなく、実際にアートや文化に触れられる体験型の企画も数多く用意されている。新企画として注目されるのが、地元栗野の企業との共同企画「杉玉&オリジナルARTポトルラベルづくり体験」だ。日本酒の仕込みや杉玉づくりを体験し、完成した日本酒はイベントの時期に販売される。また、大学生も企画運営に参加する「AWANO HUB」も開催される。会場のステージを誰でも自由に利用して演奏できる公募型企画で、音楽を通じて栗野から新たな交流を生み出すことを目指している。アートだけでなく、食や体験を通して誰もが楽しめる FESTIVAL。ぜひこの栗野を訪れ、地域に広がるさまざまな魅力に触れてみてほしい。

宇都宮大学 地域デザイン科学部
コミュニケーションデザイン学科 3年
吉宮煌鑑 記

芸術とは、文化とは何かを
考える

AWANO 夢咲く ART FESTIVAL

TIVAL は絵画や工芸品の展示、音楽の演奏とをまとめて体験できる総合芸術である。今回のイベントに携わることは、私にとって芸術について考える大きなきっかけとなった。芸術という言葉は聞くと、私は音楽が真っ先に浮かぶ。それは音楽以外の創作活動に詳しくないからである。しかし芸術とは形が違えどその根底にあるものは似通っていると考えられる。内にある自己を表出することだ。その結果何を指すのかは作品によって異なるが、本イベントでは調和を目指すのではないだろうか。種類の異なる芸術が調和し、新たな一つの作品となる様子を是非見てみたいと思う。こうした芸術は延いては文化になる。文化について日頃から考えている人は少ないかもしれないが、このイベントを機に考えてみるのも面白そうである。

「文化とは挨拶をすることや料理を皿に盛り付けることといった日常の些細なことに通ずる」これは本イベント実行委員長の田中さんの言葉。私はこの言葉から、人の持つ誠意や真心が文化だと考えた。ART FESTIVAL で得た体験や感動を、日常の心遣いに還元できれば、イベントは大成成功と言えるだろう。

宇都宮大学 地域デザイン科学部
コミュニケーションデザイン学科 3年
石田太陽 記

イベントは11月8日～22日まで。
※読者プレゼントあります



イベントは11月8日～22日まで。
※読者プレゼントあります

全国の舞台で輝く鹿沼東高校！～未来創造プロジェクト『K's Echo』～



美術部

すがぬま あんな
美術部3年生の菅沼杏名さんは全国高等学校総合文化祭に美術・工芸部門で出場しました。作品名は『シンリッコイチャ(ラ)パ』で、奨励賞を受賞しました。大会を通して改めて実感したことを「絵画は一人では絶対に完成し得ないということ。大会で私の作品をたくさんの方に見ていただき、感想を言っていただけたことが最高の学びとなりました。」と話してくれました。また、目標を何うと「目標というのは誰かに話してしまうと何かを取り逃がしてしまう気がします。ですから、これからも私の活躍を期待していただければ幸いです。」と話してくれました。今回の大会では他県の生徒との交流もあり、多くの刺激を受けた菅沼さん。これからの作品にも注目です。



陸上部

ふくだ りくと
陸上競技部3年生福田陸翔さんはインターハイの走り幅跳びで見事優勝を果たしました。小学2年生から陸上を始め、10年以上にわたって競技を続けてきた福田さん。今回の大会で学んだのは「継続の強さ」と語ってくれました。何度も陸上をやめようと思った経験がありながらも、継続し、努力を積み重ねたことが今回の優勝につながったそうです。また、入賞を目標としていた中での優勝に驚きつつも、大舞台で記録を伸ばせたことに自分の勝負強さを感じることができたと言っていました。今後は走り幅跳びを専門に学べる大学に進学し強い選手や先輩たちと切磋琢磨していきながら日本代表として大きな舞台で活躍できる選手を目指すそうです。長年の努力を力に変え、さらなる高みへ挑戦する福田さんの活動に期待しています。



放送部

そめや みづき あかば いつき
3年生の染谷美月さんと赤羽愛樹さんが朗読部門と写真部門で全国高等学校総合文化祭に出場しました。染谷さんは大会で学んだことを「同じ朗読でも表現方法が違うことを学び、自分の表現に生かしたいです。」と話してくれました。また、赤羽さんは大会の感想を「写真の世界はとにかく奥が深い。今回の全国大会は、写真の楽しさに気づけた有意義な時間でした。」と話してくれました。放送部のこれからの活躍が楽しみです。



〇記事製作者

鹿沼東高校放送部
中山綾香 須田早紀



鹿沼警察署からのお知らせ

生活道路における自動車の
法定速度が引き下げられます!!

令和8年9月1日
改正道路交通法施行令施行



以下の道路における自動車の法定速度は引き続き60km/hです

1. 道路標識による法定速度の引き下げ
2. 道路の幅員が狭くなる区間
3. 生活道路の法定速度引き下げ

警察庁・都道府県警察

鹿沼警察署 ☎ (62) 0110

KANUMA SATOYAMA WINERY
秋色に色づいた
ワイナリーで味わう特別な一杯

限定醸造 生ワインをご用意
ぶどう畑で乾杯

入場無料
ワイン各種 (グラス)
¥700~

11月14日(土) > 15日(日)
10:00~15:00

2026
収穫祭
かぬま里山わいん

お子様もアルコールが苦手な方も
ぶどうジュースやキッチンカール、生演奏で非常日を楽しもう

キッチンカール
14日
つらんぼ (やきとり)
CrapeStella (クレープ)
O.N.Yオンニ (トルティーヤ、
タギーパイ)
堀和-KOYORI- (お団子)
おさきファーム (板蕎麦)

オープニングアクト (14日)
ベリールーム
「いちごのまから幸せとどけ」
生演奏ステージ
午前11:00~12:00
午後13:30~14:30
14日 未定
15日 午前 栃木県社会人
アカペラサークルTAP
午後 未定

15日
こじはん (日光グルメ)
CrapeStella (クレープ)
Primo Passo (石窯PIZZA)
堀和-KOYORI- (お団子)

主催 里山わいん
開催場所 かぬま里山ワイナリー
栃木県鹿沼市下奈良部町1-110
TEL 0289-77-8180

かぬま
学びフェスティバル
2026
10/17(土)&18(日)
10:00~15:00 10:00~14:00

会場:市民情報センター
図書館本館・川上達生美術館

実演ステージ
演奏やダンスなどの発表

展示ブース
作品や活動紹介の展示

一部のステージ・ブースで
体験コーナー実施

スタンプラリー
会場内のスタンプをすべて
スタンプをスタンプして
大人も子どもも参加できるよ

模擬店
パン・焼きそば
ガバオライ
ラスク など

入場無料

詳細・最新情報は市HPで!

かぬま学びフェスティバル

※時間や内容は変更になる場合があります。
●主催 ●かぬま生涯学習大学 鹿沼市 鹿沼市教育委員会 かぬまマ・カレッジ
【お問合せ】かぬま生涯学習大学事務局(鹿沼市教育委員会事務局生涯学習課内)
☎ (63)3498 / FAX (63)8325